

Health

ADVICE

Dr. 木村の

くらで病院スタッフ
からの健康
アドバイスです

調子はいかが？

くらで病院 ☎42局1231番



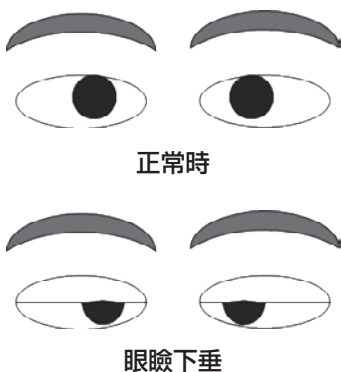
最近、上まぶたが開けづらく、目も疲れやすくなったように感じます。
これは病気なのでしょうか？ (60歳・女性)

病気の疑いあり

上まぶたが重く、目が開きづらい状態や、それに伴い、目に疲れを感じる状態、それは眼瞼下垂症による症状の可能性があります。眼瞼下垂症とは、上眼瞼(上まぶた)をあげにくい、またはあげられない状態をいいます。原因は、先天性(生まれつき)を含め、いくつか考えられますが、身近な原因として最も多いのが、「加齢性・老人性」とされる腱膜性眼瞼下垂症とされるものです。

まずは自己診断を

次の症状に身に覚えがありませんか？一つでも心当たり



1. 天井が見づらい
2. 眼が疲れやすくなった
3. 眼と眉毛の間が広がった
4. 逆さまつげがある
5. ひとりのしわが深くなった

これらの症状は、加齢により上まぶたをあげるために必要

治療ができます

眼瞼下垂症をきたす原因によっていくつかの治療法が存在しますが、ここでは腱膜性眼瞼下垂症の治療法について説明します。

腱膜性眼瞼下垂症は、まぶたをあげる筋肉の膜が通常的位置からはずれていることが原因であるため、手術によりこの筋膜を元の位置に戻して固定する治療を行います。

な筋肉が衰えることで現われ、この症状が続くと頭痛や肩こりが起きるとされています。また、まぶたを良く擦る習慣やコンタクトレンズを長期間挿入していることが原因で起きることがあります。

気になる場合は近くの病院へ

眼瞼下垂症は、原因により治療法が異なります。治療費に関しても、保険適応になる場合とならない場合がありますので、まずは一度病院を受診し、相談していただくことをお勧めします。比較的軽度であれば、日帰り手術を行える場合もあります。



まぶたが重い、目を開きづらいと感じる場合、**眼瞼下垂症**という病気の可能性があります。治療できますので、**気になる場合は早めに病院を受診することをお勧めします。**

【アドバイザー】

木村勇亮さん くらで病院 平成19年 産業医科大学卒業。杏林大学医学部付属病院を経て、毎週木曜日にくらで病院 皮膚・形成外科に勤務。